

組NEWS合

Faculty and Staff Union of Kanazawa University
発行：金沢大学教職員組合執行委員会
住所：金沢市角間町 角間内線2105
直通電話(076)262-6009 (FAX同じ)
E-mail kanazawa@ku-union.org
ホームページ http://www.ku-union.org

2008年4月16日

通巻1103号

この号の内容

全大教の署名を取り組もう	1P
大学の現状について、国民と連携した活動を	2P
メーデー、9条の会のお知らせ	3P
たけのこ掘&パードウォッチング	4P

文部科学大臣・
財務大臣 宛

「国立大学・高専・大学共同利用機関の運営費交付金の削減を中止し、基礎基盤的経費の増額を要求」の署名の取り組みを進めよう！

大学・高等教育機関は、日本の学術・文化の中心として、科学・技術の創造的発展、人材養成と地域社会への貢献など益々重要な役割が求められています。

国立大学等は、2004年の法人化以降、基盤的経費である運営費交付金について、毎年1%の効率化係数による削減、さらに附属病院は毎年2%の削減が課せられ、この5年間で中規模大学7校分に当たる合計720億円が削減されました。各大学等は教育研究費と人件費を削減することで対応し、教育研究は深刻な影響を受けています。今後さらに運営費交付金の削減が続けば多くの大学等は存続さえ危ぶまれる状況に直面します。

国立大学の運営費交付金について、第2期中期目標・計画期間（2010年度より6年間）は、現在の各大学一律1%削減の配分方式を見直すとしています。現状を直視するなら、削減の中止はもちろん、増額こそが必要です。

さらに、学費の家計負担は極めて大きく、学費引き下げや奨学金制度の充実が求められています。

そもそも日本の高等教育への公的支出は極めて少なく、先進国並のGDP比1%に向けた予算増額の計画が必要です。当面、今後の大学・高等教育予算と運営費交付金の配分を検討するにあたっては下記事項を要求しています。

そこで、教職員・家族・学生や地域のみなさんへ、理解を求めていくための取り組みを始めます。みなさんのお手元に署名用紙が届きましたら、5名連記となっていますのでご家族や学生にも署名をしていただけるよう、できる範囲でかまいませんので、1人1枚を目標に多数集めていきましょう。

署名期間：7月末日、第一次集約：5月末日

要求事項

- 1 国立大学・高専・大学共同利用機関への運営費交付金の削減を中止し、基礎基盤的経費を増額すること。
- 2 地域社会の学術・文化・人材養成の拠点であり、地域経済への影響も大きい地方大学をまもり、充実させること。
- 3 大学・高専の学費を引き下げること。また、奨学金に返済を必要としない給付制を導入するなど奨学金制度等の充実を図ること。

4～6月、組合へのお誘いを進めよう

「拡大リーフ」と「権利手帳」活用して

新しい組合員への呼びかけとして、「拡大リーフレット」と「権利手帳」が作成され、組合員の皆さんのお手元にも届けられているかと思えます。

この内容を見ていただければ、組合のこと、組合に加入することの大切さ等が分かっているかと思えます。ぜひ、新しい方、まだ組合に入っていない方にお届けし、気軽に、加入を訴えましょう。

各支部、分会で拡大の段取りが取られ、具体的

な加入も進んできています。皆様のご協力をお願いいたします。

(拡大支部には1人拡大に付、還元金が支払われます)



大学の窮状を変えるには国の政策転換が必要！

教員1人当りの研究費が最低水準にまで切り下げられ、自分の研究はともかくとしても、これで卒研、学生や院生に十分な研究条件を与えられるとは、とても思えない実態となってきました。今やこれ以上の削減は不可能と多数の教員は考えているものと思われています。

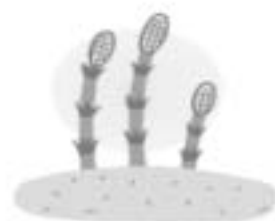
ところが、政府の諮問機関である教育再生懇談会は2月9日付、麻生首相への第三次報告において、さらに追い討ちをかける内容を提案しました。大学の評価において低位の場合は「公的資金を投入しないことも選択肢に入れる」とし、運営交付金の配分額決定権を最大限に利用し、大学支配の野望を顕にしています。

大学教育の「質」と研究「水準」について、納税者の評価により大胆に行うとしています。が、「納税者」という一般的な表現では、結局政権与党の政策内容と変わらず、大学の教育研究の真の改革の道筋とは縁遠いものとな

ることは明らかであります。大学を良くするために何が必要かについては大学の教員が一番良く知っていますが、いきなり納税者の基準に飛んでしまう所に政府の文教政策のテクニクがある訳です。

大学の教員が声を上げれば、必ず国民は受けとめてくれます。納税者の基準に対して、ただ沈黙すれば、大学は絶望の淵に引きずり込まれるしかありません。

今回の全大教の署名活動はこの点に集中して提起されています。私たちの周囲の人々や学生・父母に訴えて、問題解決の正しい方向を国民的世論として確立していくしか打開の道はありません。



父母、学生の教育問題は大学の問題と同根 国民と連帯した取り組みこそが力！！

不況を契機として国民の貧困化問題が日本政治の前面に踊り出てきました。そして、今や大学教育を直撃した事態が進んでいます。大学に合格はしたけれど入学金が払えないので、入学辞退するとか、在学中の退学・休学届けが増加中とか、就職内定取り消しや今年の就職活動の見通しが分からない等、様々な問題が発生しています。多くの大学では少なくとも授業料免除や奨学金制度の改善に取り組まざるを得ない状況に追い込まれています。

日本の資源は人材であり、その人材を育てる中枢が大学であります。大学は財政削減の合理化政策の下であえいでいます。子弟の大学教育を確保するために必死の父母の姿がそれに重なって、私たちに「どうしたら良いのか？」の問いかけがなされています。国民

の多数の願は大学人の願いと一致する情勢となっています。

今回の全大教の署名運動は大学関係者だけでなく、子弟を大学に入れている父母を巻き込んだ大運動を展開することを呼びかけています。「つぶやき」を「力」に変える方法は署名活動です。全力を上げて取り組みましょう。



第80回

メーデー石川県中央集会



5月1日(金) 10時 開会
金沢市本多町 本多の森公園

(10時に現地集合をお願いします)

スローガン

働くものの団結で生活と権利を守り、
平和と民主主義、中立の日本をめざそう

デモの出発とコース

11時30分～ 市役所前・香林坊・スクランブル交差点経由で豎町公園で流れ解散

◎ 組合旗が立っていますので、その周りにお集まり下さい

平和憲法施行62周年記念県民集会

輝け9条！許すな改憲！



5月3日(日・祝)

13:00 オープニング ☆フォークグループ「でえげっさあ」

13:30 開会

石川県文教会館ホール

講演 「オバマ政権誕生、戦争中毒のアメリカはどうなる？」

きくち ゆみさん 翻訳家

東京下町生まれ、金融界を経て、1990年から環境問題の解決をライフワークに。代表作は「戦争中毒」911事件の真相を追求した「911ボーイングを捜せ」「911の嘘をくずせ」など多彩

「禁演落語」講演と口演

演題 ～戦争は「笑い」も殺してしまう～

立川 談之助さん / 稲田 和浩さん

(保育室もあります)

(落語家)

(演芸作家)

組合にチケットあります

<9条の会：金大ネット/石川ネット>

参加費 / 1000円
学生 500円



たけのこ堀&バードウォッチングのご案内

参加費 無料



恒例の鳥見の時節がやってまいりました。心踊るこの季節、野山では鳥たちが恋の季節をむかえ、あちらこちらでさえずっています。

木々の芽吹き前で見通しも良く、鳥たちを観察するには良い季節です。

当日は専門の方に花香る角間の森の中で、鳥たちの姿を追いながら、植物と小鳥の紹介をお願いしています。

また、今年は別途“たけのこ堀”組も同時に企画しました。バードウォッチングとは場所が違うので、両方同時に参加できませんが、初企画です。たくさん掘れたら嬉しいですね。

では、角間の里山を楽しみましょう。

集合時間：4月25日(土) 9時30分

(雨天中止、小雨決行、解散はお昼頃です)

集合場所：産学連携推進センター前駐車場
(角間本部下、角間中央本部寄りバス停の裏)

ルート：金沢大学角間地区

持ち物：軍手、雨具、防寒具(以上は必携)、野鳥ガイドブック、カメラ、あれば双眼鏡

たけのこ堀の方は運動しやすい服と長靴

掘る道具は組合が準備します。

参加費：無料(お弁当、お茶を準備します)

いずれかを○で開
んでください

たけのこ堀 or バードウォッチング 申込書

部局	お名前	ご家族等	自宅電話	内線電話

準備の都合もあり、お申し込みは4月22日(水)までに、支部・分会役員又は組合事務所までお願いします。

きりとりせん
金沢大学教職員組合 加入申込書

ふりがな 氏名 申込日 年 月 日

(男・女)生年月日 年 月 日

部局名 職場 内線

職種

連絡先 電話

E-mail (職場・個人用)

記載された個人情報は、組合が適切に管理し、組合員名簿に記載する他、組合からの各種ご案内に利用させていただきます。